

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 1 区分
【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公表番号】特表 2018-520867 (P2018-520867A)
【公表日】平成 30 年 8 月 2 日 (2018.8.2)
【年通号数】公開・登録公報 2018-029
【出願番号】特願 2018-500460 (P2018-500460)
【国際特許分類】

B 0 5 B 7/24 (2006.01)

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

【F I】

B 0 5 B 7/24

B 6 5 D 83/00 G

【手続補正書】
【提出日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

スプレーガンカップ容器であって、
空洞内にライナを受容するための開口端と、
前記開口端の反対側の基端部であって、前記基端部を通過している基準平面が作業面 W と平行となるように、前記開口端が上に面している状態で前記作業面に対して配置可能である、基端部と、

前記空洞を取り囲みかつ前記開口端を前記基端部に接続している側壁であって、前記スプレーガンカップ容器の外側から前記空洞を見ることができる 2 つの開口を備える、側壁と、を備え、前記 2 つの開口はブレース部材によって上下に分割されており、前記ブレース部材の少なくとも一部は前記基準平面に対してブレース部材角度 で配設されている、スプレーガンカップ容器。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のスプレーガンカップ容器と、
前記空洞内に配置されたライナ 200 であって、前記スプレーガンカップ容器の前記開口端に対応する開口端を備える、ライナ 200 と、を備える、スプレーガンカップ。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のスプレーガンカップ容器を作業面上に配置することと、
ライナを前記スプレーガンカップ容器の前記開口端内に挿入することと、
前記ライナに液体を加えることと、
前記スプレーガンカップ容器の前記側壁の開口を通して前記液体のレベルを見ることと、
を含む、スプレーガンカップを使用する方法。